

桜ヶ丘子育て支援住宅整備PFI事業

本事業は、社会資本整備総合交付金による地域優良賃貸住宅制度及び公的賃貸住宅家賃低廉化事業を活用して子育て世帯を対象とした地域優良賃貸住宅を整備することに加え、民間収益施設の誘致及び運営を求めた事業である。子ども・子育て、福祉又は生活利便性に資する民間収益事業として、民間の放課後学童施設(アフタースクール)と、子育て世帯を対象としたママカフェ等を誘致している。事業収入(交付金、家賃収入等)内でサービス対価及び大規模修繕費用を賄う、市の財政負担を発生させない事業スキームである。

維持管理・運営主体のPFI事業とすることで、地元企業の事業機会創出や企業育成に繋がる持続的な公共事業となっている。



事業主体

鹿屋市(鹿児島県) 人口:約10.4万人(平成27年国勢調査)

事業方式

PFI(BTO方式) サービス購入型+付帯事業(独立採算)

付帯事業:アフタースクール、ママカフェ(テナント)

事業期間

平成28年9月~令和30年3月(31年6ヶ月)

契約金額

約10億円(自治体の負担は実質ゼロ)

施設概要

住宅棟、駐車場、駐輪場、コインランドリー、プレイロット

SPCの構成企業

代表企業…建設企業

構成企業…設計企業、建設企業、維持管理企業、運営企業、協力会社(市内企業33社)

事業経緯

- 平成25年3月 鹿屋市営住宅長寿命化計画
- 平成27年7月 実施方針等の公表
- 平成28年1月 募集要項等の公表
- 平成28年6月 優先交渉権者の選定
- 平成28年9月 事業契約等の締結
- 平成30年2月 施設の引渡し

